

# 令和4年度 石巻市福祉学習推進研修会 報 告



令和4年度

石巻市福祉学習推進研修会

を開催しました

日時：6月24日（金）

場所：マルホンまきあーとテラス 大研修室

参加者：市内小中学校教職員、PTA 役員、

WWI(わっしょい渡波委員会)

計14名出席

ご出席いただいた皆様、お忙しい中ありがとうございました。

## 第一部

### 渡波中学校 事例発表

「～学校教育における福祉教育・協働教育の取り組み～」というテーマで、石巻市立渡波中学校の畠山広己教諭に事例を発表いただきました。発表の内容は以下のとおりです。



### ボランティアセンターでの地域貢献活動

渡波中学校のボランティアセンターは委員会や部活動ではなく、学校独自のボランティア団体であり、加入するかどうか生徒の自主性に委ねられている。

活動内容は地域交流会や保育体験、地域のお祭りや町内清掃など、学校内外にわたる。

生徒たちは誰かの役に立てることの喜びや嬉しさ、地域の大人たちと一緒に取り組むことでの楽

しみややりがいを感じている。教員にとっては、進路指導の一環や学校内外でのコミュニケーション能力の育成、問題解決できる生徒の育成にもなっている。

### 学校活動への大きな協力

資源回収や炊き出し訓練を通じて、たくさんの地域の人たちと生徒が繋がった。

また、職場体験ではたくさんの職場から協力をいただいたことや職業人の話を聞くなど、学校教育以外の社会性を学ぶ機会にもなっている。

地域の人と生徒が協力して、地域を盛り上げるための企画や運営を行っていくにあたり、WWI※1の存在も大きい。生徒たちから挙げられた提案をWWIで話し合い、生徒や地域の様々な人たちと協力しながら実現していく仕組みがある。

※1

### WWI…「わっしょい渡波委員会」の頭文字

渡波中学校区の子どもたちが地域に見守られ元気に育つために、子どもも大人も含めた地域のみんながつながり地域をつくっていく集まり。メンバーは、地域の住民、小中学校 PTA 役員、小中学校の先生、地域コーディネーター、民生委員、石巻市社会福祉協議会、NPO 団体で構成。

### 福祉教育と協働教育とは

このような取り組みを通して「学校」「生徒」「教員」「地域」それぞれにとってメリットがある。

学校にとっては地域で子どもを育てる仕組み、生徒にとっては多くの大人と関わりや様々な学びを得る、教員にとっては生徒の社会性の育成や負担の軽減、地域にとっては次世代の地域の担い手の育成に繋がっている。

このように地域の輪が広がり、みんなで支え合うことができる。それが福祉教育と協働教育が合わさることで、生徒の育成や地域の活性化に繋がっていく。

## 第二部 グループワーク

畠山教諭から事例を発表いただいた後、グループワークを実施し「各学校での福祉学習の取り組みについて」をテーマに意見交換を行いました。

石巻市社会福祉協議会（以下、社協）の職員も入り、各グループから学校での取り組み状況や悩んでいることなどのお話から、今後に繋がりそうな様々なアイデアが生まれるなど、先生同士や先生と社協の繋がりもできました。

挙げた意見は以下のとおりです。



### 各学校での取り組み状況

- ・地域から声を発信してもらおうと学校は動きやすい。
- ・学校は先生の異動があり、仕組み化されないと継続されにくい。地域の人を中心の福祉学習や地域ネットワーク作りが重要だ。
- ・地域の特性から保護者や地域の人たち、子どもも巻き込んで行事等取組んでいる。
- ・“地域で子どもを見る”という意識が薄い。良いおせっかいが、不審者扱いになる時もある。地域と生徒が顔の見える関係性や接点作りをしたいが、連携や協力は難しいのが現状。
- ・地域との繋がりを持つことが難しい。
- ・PTAにも良い人材はいるが、子どもが卒業すると途切れてしまい、そういった人たちを逃さない意識が必要。PTAでもOB、OGネットワーク作れると良いといったアイデアも挙げた。

### 学校同士の繋がり

・地域と繋がることに悩んでいる学校へ渡波中学校の生徒が取り組みを伝える機会があると良いというアイデアがあり、研修後に学校の先生同士が名刺交換を行っていた。

・WW Iの人から、現場での関わりを直接聞くことができた。活動や取り組みを見学してみたいという声があった。

### 学校と社協の繋がり

・先生より「社協は助成金だけだと思っていたが、福祉学習や世代間交流、地域交流の相談もして良いと分かった」という声があり、今後社協へ相談に行くという動きが見えた。

・学校行事の一環で年末に地域の訪問を行っていたが、周り方に悩んでいた。研修で社協と繋がりができ、今度相談することになった。

### 最後に…

今回の研修会でのアンケート結果から、ほとんどの方が「とても良かった」「良かった」とご回答頂いております。今回の研修会で頂いたご意見を基に、来年度の研修会開催に向けて企画を考えていきたいと思っております。

また、このような研修会や福祉学習を通して、みなさんにとって社協が身近な存在になれば幸いです。何かご不明な点等ありましたら、お気軽に社協までご相談頂ければと思います。

